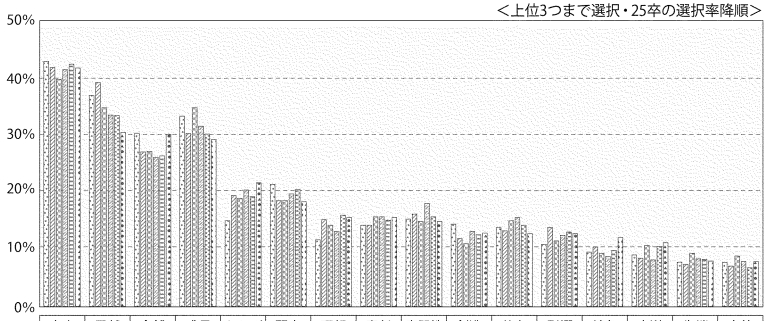
図2-1　2025年新卒採用　大学生の就職活動に関する調査「仕事に求めること」

仕事に求めること

Q：あなたの「仕事に対する価値観（仕事にどのようなことを求めるか）」について、特に重要だと思うもの上から3つを選択してください。
※志望している、または入社予定の企業についてではなく、あなた自身の考えに近いものを回答してください。
※あてはまるものがない場合でもお気持ちに近いものをお選びください。

＜上位3つまで選択・25卒の選択率降順＞



	安定	貢献	金銭	成長	チャレンジ	堅実	理想	責任	専門性	創造	共存	影響	競争	完遂	先端	自律
20卒（n=1,030）	43.8%	37.7%	30.5%	34.0%	15.3%	21.8%	11.9%	14.5%	15.6%	14.7%	14.1%	11.1%	9.7%	9.2%	7.9%	7.9%
21卒（n=1,407）	42.7%	40.0%	27.6%	30.9%	19.8%	18.9%	15.5%	14.5%	16.5%	12.1%	13.5%	14.1%	10.6%	8.6%	7.5%	7.2%
22卒（n=1,287）	40.6%	35.5%	27.7%	35.5%	19.3%	18.9%	14.5%	16.0%	15.2%	11.2%	15.3%	11.7%	9.5%	10.9%	9.5%	9.0%
23卒（n=1,316）	42.3%	34.2%	26.6%	32.2%	20.8%	20.1%	13.4%	16.0%	18.4%	13.4%	15.9%	12.7%	8.9%	8.3%	8.5%	8.0%
24卒（n=1,117）	43.3%	34.1%	26.9%	30.8%	19.6%	20.9%	16.3%	15.4%	16.0%	12.8%	14.5%	13.3%	10.0%	10.7%	8.4%	6.9%
25卒（n=1,117）	42.6%	31.1%	30.0%	29.8%	22.1%	18.7%	15.9%	15.9%	15.2%	13.1%	13.0%	13.0%	12.3%	11.4%	8.1%	8.0%

（注）「2025年新卒採用　大学生の就職活動に関する調査」（2024年11月28日株式会社リクルートマネジメントソリューションズ）より作成。

また、「2026年卒春期就職人気企業ランキング（１月～３月）」（2025年５月14日株式会社リーディングマーク）によれば、調査対象となる学生が企業の魅力として重要視する要素トップ10において、「将来的な高所得の見通し」に次いで、「企業の強い社会的責任感」、「チャレンジ性のある仕事」が挙げられている（図２－２）。

図2-2　学生が企業の魅力として重要視する要素トップ10

（2026年卒　春期調査）

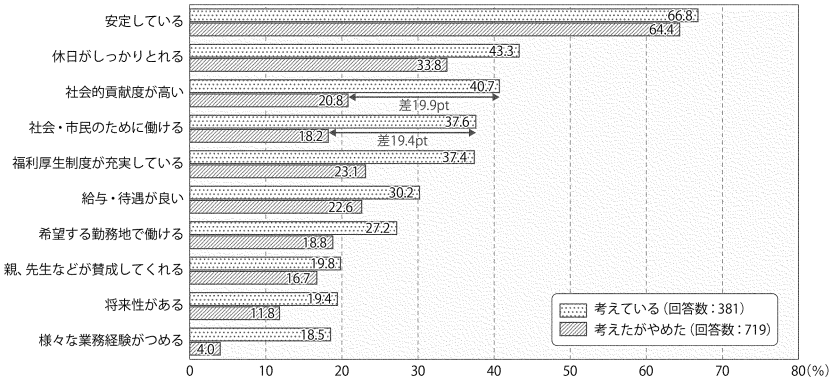
1. 将来的な高所得の見通し（報酬と昇進の機会）
2. 企業の強い社会的責任感（企業の評判とイメージ）
3. チャレンジ性のある仕事（仕事の特性）
4. 魅力的または面白い製品サービス（企業の評判とイメージ）
5. 将来のキャリアへの良い関連性（報酬と昇進の機会）
6. 友好的な職場環境を提供する（人と文化）
7. 仕事と生活の良いバランス（人と文化）
8. 多様な仕事内容（仕事の特性）
9. 市場での成功（企業の評判とイメージ）
10. 競争力のある福利厚生（報酬と昇進の機会）

（注）「2026年卒春期就職人気企業ランキング（1月～3月）」（2025年5月14日株式会社リーディングマーク）より作成。有効回答は2,051人（男性69.8%、女性30.2%）。
なお、同社の調査の対象学生は、「2026年卒予定の、東京大学・慶應義塾大学・早稲田大学・一橋大学・東京科学大学（旧東京工業大学）・京都大学・大阪大学・神戸大学・北海道大学・東北大学・名古屋大学・九州大学の大学生、大学院生」とされている。

２　公務員志望者層が仕事に求める価値

「マイナビ2026年卒大学生公務員のイメージ調査」（2025年２月17日株式会社マイナビ）によれば、国家公務員・地方公務員を含めた「公務員」になりたい理由について、公務員を就職先として考えている人では、「安定している」、「休日がしっかりとれる」という項目に次いで、「社会的貢献度が高い」、「社会・市民のために働ける」が挙がっている（図２－３）。

図2-3　「「公務員」になりたい理由」



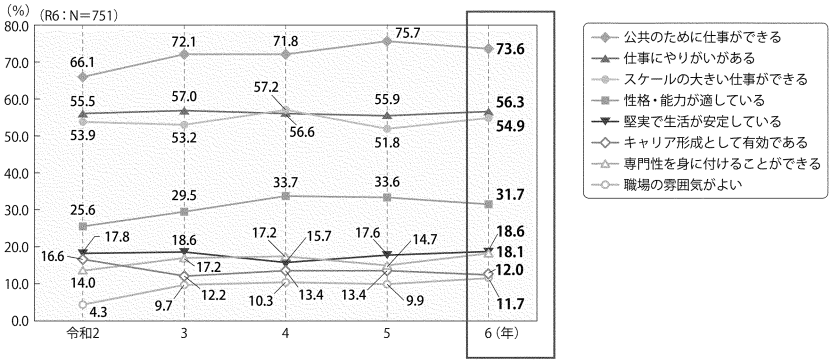
（注）「マイナビ2026年卒大学生公務員のイメージ調査」（2025年2月17日株式会社マイナビ）より作成。

国家公務員採用総合職試験等に合格して令和６年４月に採用された職員に対して行ったアンケート（総合職試験等からの新規採用職員に対するアンケート調査の結果（令和６年12月25日人事院））によると、国家公務員になろうとした主な理由は、「公共のために仕事ができる」、「仕事にやりがいがある」、「スケールの大きい仕事ができる」が上位となっている（図２－４）。

図2-4　総合職試験等からの新規採用職員に対するアンケート調査の結果

国家公務員になろうとした主な理由（３つ選択）

「公共のために仕事ができる」「仕事にやりがいがある」「スケールの大きい仕事ができる」が引き続き上位３つを占める



（注）　総合職試験等からの新規採用職員に対するアンケート調査の結果（令和６年12月25日）より作成。